

あなたの協力が必要です

骨髄バンクとは

骨髄バンクは、白血病などの血液疾患の治療のために「骨髄・末梢血幹細胞移植」が必要な患者さんと、骨髄等の提供者(ドナー)をつないでいます。

移植には、患者とドナーの白血球の型(HLA型)のマッチングが必要ですが、一致する確率は他人同士では数百～数万分の1。ドナーを探すのはとても難しいことなのです。

そのため、患者さんの二人に一人程度しか移植が受けられていないのが現状です。

すべての患者さんが移植のチャンスを得られるために、一人でも多くのドナー登録が必要です。

ドナー登録できる方

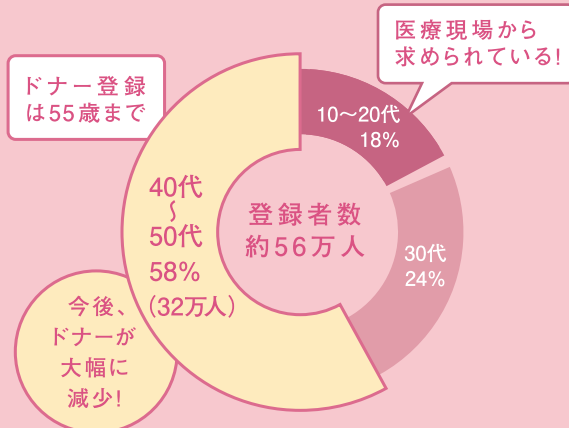
- 骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- 18歳以上、54歳以下で健康状態が良好な方
- 体重が男性45kg以上／女性40kg以上の方

※ 提供できるのは20歳以上、55歳以下です。
提供には家族の同意が必要です。

詳しくは、日本骨髄バンクのホームページをご確認ください。

若いドナーが必要です

年代別ドナー登録比率 (2024年8月末時点)



ドナー登録は、55歳で終了となります。現在、登録者の約6割は40代以上の方々。10年以内には、これらの方々が登録取消となり、ドナーが大幅に減ってしまいます。

一方、患者さんにとっては若いドナーから提供を受ける方が移植成績がよいとされ、医療現場でも20代^{*}、30代のドナーがさらに求められています。 ^{*}提供できる年齢は20歳以上

移植を待つ患者さんのため、
あなたの力を貸してください。

公益財団法人 日本骨髄バンク

ドナーバンク
TEL 03-5280-1789

骨髄バンク 検索 www.jmdp.or.jp/



成人・卒業・入学を
迎える方へ。

ギフト オブ ライフ

Gift of Life

あなたにしか救えない
命があります。



日本骨髄バンク

移植を待つ患者さんのため、まず「知ること」からはじめてみませんか？

ドナー登録から提供まで

ドナー登録は、骨髄・末梢血幹細胞の提供を正しくご理解いただくことが大切です。詳しくは、以下QRコードをご確認ください。

ドナー登録のしおり「チャンス」▶



① ドナー登録

献血ルームや保健所などでドナー登録できます。登録には2mlの採血が必要です。



② 適合 (SMSなどでお知らせします)

患者さんと適合した場合は、詳しい説明と医師による問診・採血を行います。



※長期間適合しない場合もあります。

③ 最終同意

最終的なドナーに選ばれ、立会人出席のもと、ドナーとご家族の最終的な提供意思を確認します。提供には、家族や身近な方々の協力が必要です。



④ 提供

提供の方法は2種類あります。どちらの方法でも、ドナーの安全が最優先されます。

骨髄提供 (3泊4日程度の入院)

全身麻酔をかけ、うつ伏せの状態では腰の骨(腸骨)に針を刺し、骨髄液を吸引します。



末梢血幹細胞提供 (5泊6日程度の入院)

採取日の3～4日前より白血球を増やす薬※を注射し、成分献血と同じ方法で採取します。

※血液中に含まれる造血幹細胞を増やす効果がある



⑤ 提供後、数日内で退院

多くの方は数日で日常生活に戻ることができます。退院後は、健康診断を行うなど、ドナーの健康をフォローアップします。



<提供の安全性>

今までに健康上の被害を生じた事例はありませんが、治療によりドナーは回復し、通常の生活に戻っています。安全性に関する詳細は日本骨髄バンクのホームページをご覧ください。

移植を必要とする主な病気

- ・白血病
- ・骨髄異形成症候群
- ・悪性リンパ腫
- ・再生不良性貧血 など

抗がん剤などの治療では治らない患者さんが移植を必要としています。

患者さんからのメッセージ



大学在学中に急性骨髄性白血病を発症しました。移植を受け、発症から2年後に復学することができました。名前も知らない私のためにドナーになってくれた

ことは感謝してもしきれません。多くの方に支えられて治療を乗り越えることができました。

他の患者さんや提供者さんのメッセージは、こちらから

骨髄バンクHP「みんなのストーリー」▶

